



施設長あいさつ

～松の聖母学園に着任して1年が経過して～

新元号となり、令和の時代となりました。令和には「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味があるそうです。そして一人一人の日本人が明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる。そうした日本でありたいという思いを込め決定したそうです。また若者にとって希望に満ち溢れた日本を作っていくという意味もあるようです。私も年齢が五〇代後半となり、昭和、平成そして令和と三時代を経験したことになるのですが、あすなろ会に入職したのが平成元年でしたので平成とともにあすなろ会で働いてきた事になります。そして昨年、松の聖母学園に着任してから、あっという間の一年が過ぎ、五月からは令和という元号にかわり、あらたな時代をむかえました。


しかし、事あるごとに言っていますが、福祉施設を取り巻く環境は、とてもきびしいものがあります。人口減少社会が始まり、職員の人材確保のむずかしさ、施設は高齢化に伴って、重度化が進み、介護ニーズ対応の必要性、また自然災害や事件や事故への対応、施設の建物の老朽化に伴う改修など、やらなければならない事がたくさんあります。やる事がたくさんあり過ぎて、時の経過が早すぎて追いつけない様になっています。

さて、松の聖母学園は昭和四十六年の開設から、今年で四十八年、令和三年には半世紀の創立五〇年を迎えます。昨年は法人の五〇周年記念の式典等を行いました。来年あたりから、学園の創立五〇周年のイベントをご利用者やご家族、関係者の方々のご意見を頂き、準備していく必要があります。また今年度は、松の聖母あすなろ園（旧児童部）の移転を行いました。また、鳥取市社会福祉施設等施設整備費補助金を頂き、成人部の改修を行い、職員が働きやすく、ご利用者が暮らしやすい施設を目指し、個室化や小規模ユニット化を進めたいと考えています。何かと工事中はご不便をお掛けすることになると思いますがご理解をお願いします。


等々、今思っている事を書かさせていただきましたが、人と人、人と地域や社会が繋がっていた前とは違い、生活のしづらさを抱え、居場所を失った人が多くなったように感じます。単独世帯の増加（80・50問題）、孤立死、行方不明者、高齢者・障がい者・児童虐待、障がい者の地域移行など、私たち、社会福祉法人やそこで働く職員がやらなければならないたくさんの課題が多くある事を自覚しながら、これまでの松の聖母学園の歴史や、先輩方の思い、ご家族の期待に添えるよう、地域の皆様や第三者の視点などを大切にして、風通しの良い職場を作るため日々頑張っていきたいと思います。


施設長 片山 義継

新入・転入職員紹介 Part2





去年11月から女子棟で勤務しています。ご利用者と楽しく笑顔で毎日過ごしたいと思います。
女子棟 徳澤奈穂子







2月からめじろで勤務しています。ご利用者が毎日楽しく過ごせるよう支援していきたいと思
います。よろしくお願い致します。
めじろ 湊照美







3月よりつばめユニットで勤務しています。ご利用者が笑顔で過ごせるよう支援したいと思
います。よろしくお願い致します。
つばめ 葉狩大起






3月よりひばりユニットで勤務しています。至らない所がありますがご利用者が安心して生活
できるように支援していきたいと思ひます。よろしくお願い致します。
ひばり 中原清美

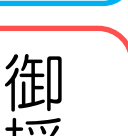





4月より厨房で勤務しています。美味しく安全な食事を作っていきたいと思ひますのでよろ
しくお願い致します。
厨房 吉田奈央




ご利用者の皆様、職員の皆様と明るく楽しくしたいと思ひますのでよろしくお願い致します。
サポート 山川弘子






4月から厨房で勤務しています。ご利用者を笑顔にできるような食事を提供できるように頑
張ります。よろしくお願い致します。
厨房 植嶋悠



4月からひばりユニットでお世話になっています。他のユニットの皆さんとも仲良くなって
一緒に楽しい活動をしていきたいと思ひます。よろしくお願い致します。
ひばり 中塚美々枝



皆様からのご意見をお寄せ下さい

4月1日から7月20日現在でご意見・苦情はありませんでした。今後も広く皆様のご意見・ご要望を募集いたします。

社会福祉法人あすなろ会
松の聖母学園
松の聖母成人寮
松の聖母サポートセンター
松の聖母あすなろ園
ホム草
ホムひびき
〒689-0206
鳥取県鳥取市白兔12-1
TEL (0857)59-0361
FAX (0857)59-0359
E-mail
matsusei@t-asunaro.or.jp
Homepage
http://www.t-asunaro.jp/

*掲載されております、ご利用者の写真・名前等はご本人またはご家族の方の許可を得て掲載させていただきます。

御援助
(令和元年4月1日～令和元年7月20日)
ぺぺ様
立正佼成会様
散髪奉仕等
訪問
皆様の暖かい御厚意に深く感謝いたします。学園関係者一同、心より厚く御礼申し上げます。

☆あすなる園の紹介☆

障害児入所施設としては、鳥取県内で初めてとなる小規模グループケア施設「あすなる園」が完成しました。場所は学校の近くとなり、通学時間がとても短時間になりました。

そして、あすなる園の皆さんの新生活は平成31年4月1日にスタート!!

あすなる園は完全個室です。各居室に可愛らしいイラストの付いた、星座名が表記されているプレートが掲げられています。自分だけの居室は、自分の好きな物でレイアウトされ素敵な空間となっています。

「やはり、1人部屋は良いです。」と

笑顔で話してくれる利用者さん。

園内は光の差し込む共有スペースに、

交流のスペースも設けてあります。

そして今迄と異なるのは食事です。

ご飯はあすなる園で炊き、

熱々の炊き立てを皆さんに提供しています。

あすなる園は明るく家庭的な雰囲気のある、

希望に満ちた施設となっています。



新入・転入職員紹介 Part1



去年9月より看護師として勤務しています。ご利用者に数年ぶりに再会できて大変嬉しく、元気をいただいています。よろしくお願い致します。
看護師 重成美穂



昨年9月から成人寮で勤務しています。ご利用者とお話ししていきたいと思ひます。綺麗にしたいと思ひますのでよろしくお願い致します。
パート現場補助員 今田政憲



去年10月からひばりユニットにきた佐藤といひます。やっと半年経ちました。まだたくさん教えて頂きながら日々を送っています。
ひばり 佐藤志野



去年10月よりひばりユニットで勤務しています。周りの皆さんに教えて頂きながら随分と慣れてきたところですが。周囲の状況をよく見て行動できるようにしていきたいです。
ひばり 國森磨美



去年12月からこぼとユニットで勤務しています。常にご利用者目線に立った支援を心がけていきたいと思ひます。よろしくお願い致します。
こぼと 杉本拓朗



清掃員として頑張っていきます。息子とからかい合ったり、一緒に料理をしたりすることが好きです。よろしくお願い致します。
パート現場補助員 安田歩

球技大会!

7月6日(土)に第49回鳥取県知的障がい関係施設親善球技大会が開催されました。

フットベースボール、フライングディスク団体・個人、卓球個人、ボウリング、ポッチャ、グランドゴルフの競技に参加し、白熱した戦いを繰り広げました。

結果はポッチャ準優勝、フットベースボール準優勝、ボウリング(シニアの部) サポートセンター池口様3位という結果でした。

その他の競技に出場されたご利用者も日ごろの練習の成果を発揮され清々しい汗を流しました。



Paix²の訪問ミニライブ

Paix²(ペペ)のお2人による訪問ミニライブが、6/15(土)に体育館で行われました。大勢のご利用者が参加され、約1時間のミニライブを、手拍子をしたり、曲に合わせて身体を動かしたりと、とても楽しまれました。ミニライブ終了後にCDの販売も行われ、多くのご利用者がCDを購入され、とても嬉しそうにされていました。後日、購入したCDを作業の時間に流しながら活動に取り組むご利用者もおられ、お気に入りの1枚になられたようです。



ちまき作り!

ひばり・めじろの利用者の皆さんで「ちまき作り」を体験しました。施設長をはじめ事務所の職員がとってきた笹の葉です。冷凍庫で保存していた笹の水分を丁寧に1枚1枚、タオルでふき取る作業をして頂きました。

その後、厨房で蒸した「ちまき」をおやつに食べて季節感を味わいました。

あまりの美味しさにご利用者の皆さんは「甘くて美味しい!」と夢中になり美味しくいただきました。

